

数理・物性構造科学専攻 博士課程後期

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

- DP1 当該専門分野で独立して研究を遂行するに必要な学術知識と理解力を有する。
- DP2 幅広い視点から多面的に物事をとらえることができ、本質を正確に把握して的確な判断が下せ、当該分野の研究を独立して遂行できる。
- DP3 専門分野を中心に旺盛な知識欲を有し、興味を有する研究課題に積極的に取り組める。
- DP4 科学技術の人類への適切な応用を推進できる。
- DP5 種々の科学技術を利用し、社会の要求を解決するために創造し表現することができる。